アル・アクサ洪水第755日目: 【速報】 ネタニヤフ首相の命令を受け、イスラエルがガザ地区での虐殺を再開

Palestine Chronicle, 2025年10月28日、脇浜義明訳



ガザ北部ジャバリヤで大規模な破壊が発生。(Photo: via ONN)

主要事項

*イスラエルは依然として空、陸、海から攻撃を続けてガザ停戦協定違反を続けている。ハーン・ユーニス東をドローン攻撃し、2人のパレスチナ人が死亡した。

*ハマスはガザ市の廃墟の中でイスラエル人人質の遺体を発見して回収したので、赤十字に引き渡すと発表した。一方イスラエルは遺体返還の遅れを口実に軍事行動再開の脅しを増大し、米国もハマスに遺体回収を迅速化せよと圧力をかけている。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエル軍攻撃の犠牲者数は、死者68, 527人、負傷者170, 395人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

10月28日 10:52pm

*アル・ジャジーラ:ガザ回廊全域にわたってイスラエル軍の空爆が続く中、イスラエル軍機がまたもやガザ市北東部を 爆撃した。

*アル・ジャジーラ:西岸地区ラマッラーの北東にある村アル・ムガイイルのアル:アカーバ地区で、イスラエル占領軍が未成年グループに実弾を発砲し、子ども2人が負傷した。1人は腹部を、もう1人は足を撃たれた。軍はまた村人の家を襲い、4人の若者を身柄拘束した。

*パレスチナ・メディア:ガザ救急車局は、ハーン・ユーニス北のアル・アマル地区の住宅アパートへのイスラエル軍の空爆で10人が負傷した。

*パレスチナ・メディア:病院筋によると、イスラエル軍のガザ市とハーン・ユーニスへの空爆で、パレスチナ人9人が死亡し、少なくとも15人が負傷した。

10月28日 10:06pm

*ロイター通信:J.D.ヴァンス米副大統領は、ガザ停戦は維持されていると述べたが、ガザでイスラエル兵に対する攻撃があったと言って、それに対するイスラエルの対応を注視していると述べた。

*イスラエル・ハヨム紙:米国政府はハマスが停戦違反をしたと考えているが、それに対してイスラエルが、ガザへの地上侵攻を含む大規模な報復をすれば、全面戦争の再燃となる恐れがあるので、イスラエルの報復攻撃に反対していると、米高官筋が言った。

*マアリブ紙:イスラエルの高官はマアリブ紙に対し、「イエローライン」内のイスラエル支配地の拡大は米国と相談し、調整済みであると言った。イスラエルは今のところ大規模に戦争を拡大する意図はないと述べた。

10月28日 10:01pm

*パレスチナ・クロニクル:イスラエルはハマスが停戦違反したと主張してガザへの攻撃を再開し、何人かのパレスチナ 人を殺害した。「停戦違反」というのは人質遺体の返還の遅滞のことで、仲介者は遺体発見と収容の遅れはイスラエルの爆撃による大破壊が原因だと確認している。

10月28日 8:23pm

*アル・ジャジーラ:アル・ジャジーラ特派員によると、イスラエル軍機がガザ市西部を爆撃し、さらに頭部のアッザイトゥーン地区も爆撃した。

*アル・ジャジーラ:アル・ジャジーラ特派員によると、イスラエル軍のドローンがガザ市西部を爆撃し、ミサイルがアッシファ総合病院付近に着弾した。

*アル・ジャジーラ:パレスチナ抵抗勢力の情報筋はアル・ジャジーラに対し、イスラエル兵サヘル・バルーフの遺体が ヌセイラト難民キャンプ内の発掘現場で見つかったと語った。

*イスラエル・ハヨム紙:イスラエル軍がガザ回廊への攻撃を再開した。これは米国が仲介した停戦合意への大きな違反である。

*アル・ジャジーラ:イスラエル軍はガザ回廊中部のデイル・アル・バラフ市を砲撃し、ガザ市でも大きな爆発音が聞こえた。これは明白な停戦違反である。

*ロイター通信:イスラエル・ガッツ国防相は、今日ガザでイスラエル兵が攻撃されたことと、遺体返還に遅延していることは停戦合意であり、「ハマスは重い代償を払うことになる」と警告し、軍事報復を誓った。

10月28日 6:40 pm

*パレスチナ・クロニクル:イスラエルは10月に発効した停戦合意に基づいてジェノサイド戦争を停止すると約束した 裏で、資金と武器を提供したイスラエル協力者のガザの無法者グループに破壊活動をやらせていることが、スカイ・ニュースの調査で明らかになった。スカイ・ニュースの調査結果は、パレスチナ・クロニクルが書いたこと、すなわちイスラエルは直接的攻撃から間接的攻撃に移行しているという観察を裏付けている。

10月28日 6:35pm

*国連:国連の有害物質に関する特別報告者はアル・ジャジーラに対し、国連チームはイスラエルの軍事行動が人間の健康と環境に破壊的影響を与えていることを記録したと述べ、イスラエルに対し戦争による環境への影響を調査する国際チームのガザ入域を許可するように求めたと語った。

*マアリブ紙:ネタニヤフ首相主宰の安全保障閣議の後、イスラエルはハマスに新たな制裁を課し、他の抵抗グループも 停戦違反やその脅威が認められたときは「強力に」対応すると決定した。

*アル・ジャジーラ:アル・ジャジーラ現地特派員の報告では、イスラエル軍機がガザ回廊南部のラファを空爆した。

*アル・ジャジーラ:ハマスの政治局員のソハイル・アル・ヒンディはアル・ジャジーラに対し、ハマスと他の抵抗グループはこれまで16の人質遺体を引き渡し、合意を遵守しているが、残りの遺体の発見・回収にはロジスティックス上の障

害があって困難だと語った。例えば、イスラエルが「レッドゾーン」だと勝手に決めているいくつかの地域への捜索チームの立ち入りを禁止しており、遺体返還遅延の責任はイスラエルにあると言った。

*アル・ジャジーラ:アル・アハリ・バプティスト病院の報告によると、ガザ市南東部のアッザイトゥーン地区でイスラエル軍が発砲し、数人のパレスチナ人が負傷した。

10月28日 5:35pm

*パレスチナ・クロニクル:政治家が自分を選んだ有権者を本当に代表する気があるかどうかを確かめるリトマス試験紙は、パレスチナ、特にガザにたいする態度になりつつある。ロバート・インラケシュの小論を読まれたい。

10月28日 5:22pm

*アル・ジャジーラ:人権に関する国連特別報告者フランチェスカ・アルバネーゼは、トランプ米大統領が提案した和平案を「私がこれまで見た中で最悪の侮辱」と評した。彼女は、停戦交渉におけるイスラエルの役割を、「ルワンダ虐殺の後で、フツ族がツチ族の未来を決定するようなもの」と喩え、「ユダヤ人の未来をナチスと話し合うなんてことはあり得ないだろう。これは恐ろしい侮辱だ」と言った。

*パレスチナ・クロニクル:イスラエル・メディアの記事によれば、月曜日夜にハマスが返還した遺体は、2023年12月にガザで回収されたイスラエル兵の遺体であった。

*アル・ジャジーラ:イスラエル軍はラファ市を砲撃し、ラファ市上空を戦闘機が低空飛行で旋回した。

*ハマス声明:イスラエルは赤十字とパレスチナ抵抗勢力との合同チームが人質遺体捜索で「イエローライン」内に入ることを拒否した。遺体引き渡しを我々が意図的に遅らせているというイスラエルの主張は国際世論を誤導することを目的とした根拠のない嘘である。

*アル・カッサム旅団:旅団はガザのトンネル内で人質の遺体を発見したので、現地時間午後8時に引き渡すと発表した。パレスチナ抵抗組織の情報筋がアル・ジャジーラに語ったところによると、ハーン・ユーニスのトンネル内でイスラエル兵アミラム・クーパーの遺体が発見され、今夜発見場所で遺体を引き渡す。

10月28日 4:02pm

*パレスチナ・クロニクル:昨日のハアレツ紙の記事によれば、占領下の西岸地区で、違法入植者の暴力襲撃に関するイスラエル警察の捜査件数が、被害者パレスチナ人からの訴えが増加しているにもかかわらず、大幅に減少した。

10月28日 3:55pm

*アクシオス:イスラエル高官はアクシオスに対し、ネタニヤフ首相が召集したハマスに関する安全保障会議は最終決定に至らずに終了したが、軍部はガザ戦争再開を含むいくつかの対応策を提案し、ネタニヤフ首相は行動を起こす前に米政府と調整する必要を強調したと、話した。

*カン:ネタニヤフ首相の安全保障会議は限られた政治・安全保障関係者だけの「限定的形式」で行われ、何人かの上級 軍司令官は参加を排除された。

*アル・ジャジーラ:ハーン・ユーニスでは、同地で最近行われた戦闘で死亡したとされる1人のイスラエル兵の遺体の捜索が行われている。

*UNRWA: UNRWA は、ガザ住民には食料と燃料が緊急に必要であると述べ、また戦争中に破壊または損傷した UNRWA 施設の復旧も必要であると言った。

*ガザ政府メディア・オフィス:イスラエルは停戦以来125回も違反行為を行い、そのためパレスチナ人94人が死亡し、344人が負傷した。

*カン:過去18カ月間にイスラエル兵の自殺未遂が279件あった。

10月28日 1:58pm

*アル・カッサム旅団:アル・カッサム旅団は、西岸地区でいくら抵抗勢力を弾圧してもイスラエル兵への攻撃を止めることはできないと述べ、最近のジェニン西部の衝突で死亡したアブドゥラ・ジャラメ、カイス・アル・バイタウィ、アハマド・ナシュラティを追悼した。

*ハマス声明:ハマス幹部はアル・ジャジーラに対し、イスラエルは人質遺体の捜索・回収を意図的に妨害し、ハマスの遺体返還遅延というでっち上げを主張していると語った。イスラエルのでっち上げは自分たちの攻撃を正当化する目的でなされているもので、仲介者に介入を求めたと述べた。

*イスラエル・メディア:ネタニヤフ首相は、イスラエル軍が発見した人質遺体を「引き渡した」と主張するなど、ハマスは停戦違反をしていると非難した、

*カン:イスラエルは、イスラエル軍が支配しているガザ回廊地域でのハマスと赤十字の遺体捜索現地視察を停止させた。

10月28日 11:33am

*パレスチナ・クロニクル:西岸地区ジェニン近郊でイスラエル軍の空爆でパレスチナ人が死亡し、イスラム聖戦がこれを非難した。イスラエルは西岸地区で軍事作戦と土地の没収をエスカレートしている。

10月28日 11:11am

*アル・ジャジーラ:占領地エルサレムのイスラエル人市職員が旧市街のダマスカス門のパレスチナ人露天商の屋台を 没収して解体した。占領軍兵士はイッサウィヤのアル・マダリス地区に検問所を設置した。

*イスラエル・メディア:ベザレル・スモトリッチ財務相は、彼がハマスの合意違反を呼ぶものを議論するために安全保障閣僚会議を招集することをネタニヤフ首相に求めた。

*イスラエル・メディア:イタマール・ベン・グヴィル国家安全保障相は、ハマスが人質遺体の引き渡しを遅延している「操作」は、ハマスが「まだ抵抗力を持っている証拠だと言った。

*アル・ジャジーラ:ハリール・アッダラクラン医師は、7万人以上が至急外国で治療が必要な感染症にかかっていると言った。瓦礫の下の遺体から病原菌が発生しているので、資材を持ったアラブ諸国が介入して遺体除去をすることと、感染者治療のためにクロッシング再開を求めた。

*イスラム聖戦:イスラエル軍がジェニン近郊で3人の若者を殺害したのは組織的な犯罪パターンの一部だと言って、人口密集地での狙撃や空爆は「占領軍の犯罪性の深さ」を反映していると非難した。

*パレスチナ・メディア:地元筋によると、ジェニン西の村カフル・クド付近をイスラエル軍が攻撃し、その跡地から3体の遺体が発見された。

*アル・ジャジーラ:イスラエル占領軍は、ガザ市とアル・ブレイジ難民キャンプで、砲撃を伴った大規模な建物破壊を行った。

*パレスチナ・メディア:イスラエル軍は、ラファの北のモラグ回廊沿いの住宅を破壊した。

*OCHA (国連人道問題調整事務所): 10月10日にガザ停戦が発効してから、47万人以上のパレスチナ人が北部に帰還移動した。

10月27日 11:31pm

*パレスチナ・クロニクル:国連報告者アルバネーゼはネルソン・マンデラ財団のゲストとして、「パレスチナのために 行動するのは慈善行為でなく、連帯闘争の一環である」と述べた。<u>ヌーラ・テープ記者のケープタウンからの報告</u>を読まれたい。

10月27日 11:04pm

*イスラエル軍:軍は、赤十字がガザでイスラエル人人質遺体を受け取ったことを確認した。これは、停戦開始後、アル・カッサム旅団が引き渡した19体目の遺体である。イスラエルはまだ12体の遺体が残っていると言い、ハマスは限られた機材のため遺体回収が困難だと言っている。

*イスラエル軍:軍は、赤十字が人質遺体を受け取るためにガザ回廊北部の指定地へ向かっていると発表した。

10月27日 9:22pm

*パレスチナ・クロニクル:ハマスはガザ市の瓦礫の中でイスラエル人人質の遺体を発見したので、赤十字に引き渡すと発表した。イスラエルが戦争再開の脅威を強め、米国はハマスに遺体回収作業を加速せよと圧力をかけている。

10月27日 9:10pm

*パレスチナ・クロニクル:ニューヨークタイムズによると、2022年にパレスチナ人ジャーナリストのシリーン・アブ・アクレがイスラエル軍によって殺害された事件を調査していた米当局の高官たちは、国務省の最終的な死亡原因の査定をめぐって「大きく意見が分かれていた」という。一部の高官は「銃撃は意図的なものだったと確信していた」という。

*パレスチナ・メディア:イスラエル公共放送(カン)は、最近イスラエルを訪問した米国高官一行に、ここ数か月間にヒズボラがシリアからレバノンへ数百発の短距離ロケット弾を密輸入したとイスラエルが伝えたと報道した。また、ヒズボラの行動は停戦違反なので、レバノンを攻撃していると、レバノン攻撃を説明した。

*イスラエル・メディア:ベザレル・スモトリッチ財務相はまたもやサウジアラビアを批判し、「イスラエルはサウジと協力しないでも77年間やってきたし、今後77年間もそうするであろう」と言った。彼は、極右宗教シオニスト党の会合で、サウジ政府がイスラエルはガザでジェノサイドを行っており、イスラエルに対する法的措置を支持するとイスラエル非難をしたことは、私の以前の発言よりも「千倍も侮辱的だ」と述べた。

*チャンネル12:米高官の話では、トランプ大統領が人質遺体返還の進展に関して「48時間」と言ったのは、ハマスに対する最後通告ではなかった。

*アル・カッサム旅団:今日早朝ガザ市で発見した人質遺体を現地時間午後9時に引き渡す。

10月27日 8:43 pm

*パレスチナ・クロニクル:パレスチナ・クロニクルが捕虜交換で釈放されたパレスチナ人囚人をインタビューしたが、彼は釈放寸前まで激しい拷問を受けていたことを明らかにした。

10月27日 12:54 pm

*パレスチナ・クロニクル:イスラエルは空、陸、海からの攻撃を続けて停戦を破っている中、ハーン・ユーニス東をイスラエル軍がドローン攻撃し、パレスチナ人2人が死亡した。